

令和2年第3回（臨時）高砂市教育委員会 会議録

日時

令和2年2月27日午後0時30分

場所

高砂市役所西庁舎4階会議室

出席者

衣笠教育長、山名委員、吉田委員、布施委員

欠席者

神尾委員

出席事務局職員

永安教育部長、阿部教育推進室長、赤松学校教育室長、横山学校教育室学校教育課長
北野教育推進室教育総務課長、高橋学校教育室学務課長

本日の会議に付した事件

その他

- 1 新型コロナウイルス感染症に関する対策について

議 事 その他 1 新型コロナウイルス感染症に関する対策について

○事務局 （その他 1 について説明）

○教育長 国や県からの通知等を、各学校へ配布し、周知徹底をお願いしています。その配布した資料を今お示ししています。高砂市の教育委員会からも、保護者、各幼稚園、こども園、小中学校に対して 26 日付で配らせていただいたものもあり、それもまた見ていただいて、対応についてのご助言をいただきたいと思います。何かご質問等ございますか。

○委員 県立の高校から依頼があった話ですが、学校は安易にコロナの検査をしてもらってくださいと言います。学校側がそういう対応をしてはいけません。コロナの検査をするには色々ルールがあり、暫くは自宅待機で様子を見て、37度5分以上の熱が4日続くとか、渡航者がいて、感染者と濃厚接触の可能性があったとしたら、保健所に相談しないとイケません。今はまだ一般の医療機関ではコロナの検査はできませんし、検査可能な病院を直接紹介することもできません。保健所に相談して検査の必要性が認められれば、検査のできる病院を紹介されます。疑いがあったとしても、学校からかかりつけ医へかかってと言われたらすごく困ります。疑いがあるとしたら、保健所へ相談してもらいます。ただ、インフルエンザが流行ってきていますので、感染経路が何もなくあったとしたらかかりつけ医にかからないとだめです。その判断がつかないという現実もあり、報道にもあったように、保健所へ検査をして下さいと言っても、「それだったらまだ違いますから、検査できません」と全部拒否されていました。ところが、昨日の時点で、色々なクレームが入ったこともあり、今度はかかりつけの医者の判断で、検査が必要ならやりましょうという形には変わりました。ただ、一般の医療機関は検査できないし、直接検査ができる病院を直接紹介することができないのは変わっていません。そういうことを踏まえて、生徒児童にも言ってもらわないとイケないと思います。

○教育長 コロナの検査について、インフルエンザの検査のように、検査しようと思えばできるのですか。

○委員 今はできないです。一般開業医は、インフルエンザとか特定のものは、簡単なキットがあるので医院で検査できるものもあります。それ以外でコロナ検査でも使われているPCRと言うのは実際に百日ぜきや、はしか、風疹で使用しています。ただし、検査は外部に依頼しており、今のコロナに関しては、一般の検査屋には検査させてくれないという状況になっています。今週中に民間にも出せるようにしますと言っていますがどうなるかはわかりません。

○教育長 検査についての情報をいただきましたけど、ほかに何か質問はございますか。現状、給食などでの感染を防止するような工夫は検討しているところですが、10日に中学校が卒業式を控えています。それについて、今日も中学校の校長会があ

り、昨日も小中に集まっていたいて、卒業式・入学式、または始業式・終業式の対応や、給食も含めてどうするのかという話もご意見をいただいたのですけれども、卒業式についてはどうお考えですか。

○委員 高砂市主催のイベントは2週間程中止または延期という話ですよ。イベントというのは、それは卒業式とかそういうのも含めてなのですか。イベントってどこまでをイベントというのか教えて下さい。

○事務局 昨日高砂市からイベント中止というのが出ており、不特定多数が参加するイベント、どういった方が来られるかわからないイベントは原則中止又は延期するという形で、それぞれの条件で担当課が考えていくという指示がありました。教育委員会としまして、3月2日に給食センターで試食会があるのですが、中止という形をとっています。卒業式に関しましては、まだどうしようという状態です。

○委員 まだ、これから議論するということですか。

○事務局 昨日臨時の校長会を行いまして、教育委員会からは、卒業式と入学式も含めて、国としてはこう考えているという資料を出しています。その中で、参加人数を増やさない、時間をできるだけ短縮するというので、どういう取り組みができるかという提案をしています。中学校に関しましては、今日の午後校長会が予定されており、その場で学校ごとの事情も含めて議論をして、対応を決めようということです。こっちの学校は皆さん参加しているのに、こっちの学校は人数を制限しているなどがないように統一して、今日午後に最終的な方針が出ると聞いています。それをもとに、小学校の対応も決めていこうと考えています。小学校のほう若干後日になり、状況が変わる可能性もありますので、状況が変わってきたときにどう対応するかということは、代表校長の間で情報交換をした上で、小学校も同じように校長会で対応は考えたいと聞いております。

○委員 卒業式には家族、親戚だとか、色々な方が来られます。それも不特定多数に入ってしまうと思います。生徒や先生以外の人たちを入れないように、外から来る保護者の方とか来賓とかも一切入れないで卒業式は行うということも考えられるかなと思います。

○事務局 参加人数をできるだけ抑えるにはどうすればいいかという議論の中で、人数制限をしよう。それであれば、ある程度席も余裕を持った配置ができるので、そういうやり方もあるというのが国の指摘としてはありました。ただ、それをどうするかというのは校長会のほうで考えていきたいと聞いています。おっしゃるように外からは誰も入れない形が、コロナウイルスだけを見ればベターなのですが、折角の卒業式で、今年度の卒業生に限ってそうなるのもかわいそうかなというのが意見としてはあります。

○委員 かわいそうというよりも、こういう緊急事態ですので。

○事務局 そのあたりは理解した上で、そういう意見もありましたので、その辺も含めて校長会で意思統一をするということで、今考えていただいています。

- 事務局 先ほどからの議論なのですけれども、あくまでも現時点の状況ということです。県内で、または市内でコロナが発生したということになると、また状況が変わってきます。あくまでも現時点で、折角の卒業式なのだからという意見もあるということで、もし市内で発生したら、状況が変わってくると思います。そのときにはより厳しい形で検討しなければいけないとは考えております。
- 委員 私も県内に1人でも出たら、そういうイベントを全部やめるべきだと思います。現時点では、県内で誰も出ていないということがあるので、校長に良識ある判断をしてもらおうということで任せることだと思います。ただ、今回は非常事態ということで、いつでも中止するという覚悟を持っておかないといけません。やめる場合には、教室の中で放送での卒業式というのもありますし、集まってするとしても、保護者は一切入れないような形のも考えていかないといけない。現時点では人数制限で極力少なくしてということですが、保護者も不特定多数の1つで、どんな行動をとっているか何もわからないので、人数制限は絶対やらないといけません。考えているのは、ビデオなどで撮影しそれを保護者に配ればいいのかと思います。高砂で出なくても、兵庫県内で1校、2校が出たら、兵庫県下一斉に休校に入るかもわかりませんから、シビアに対応するということを考えておかないと。
- 委員 小学生の子供がいる保護者で、家で高齢者の介護をされているところはすごく敏感になっていて、子供が帰ってきたら絶対接触しないようにしていると聞いています。命に係わることなので、情に流されてはいけないのだらうと思います。私も先ほどおっしゃったように、映像を残してそれを配布という形もいい方法なのではと思います。
- 教育長 委員の皆さんからご意見をいただいたように、兵庫県あるいは高砂市で感染があった場合には当然きっちりとした対応をとるべきだと思いますが、現状の中では中止するのではなくて縮小して実施できるだろうと。人数制限であるとか時間短縮、このあたりを中心に検討して実施の方向で進めていきたいという、今回の中学校の卒業式のあり方についての議論なのですけれども。
- 委員 シビアに考えるべきだと思いますので、不特定多数に当たる人を決して入れてはいけないのではないかと。子供は発症しなくても、子供が家に持ち帰ってしまう。子供は老人たちとどうしても接触する機会が多いので、そちらも心配です。
- 委員 危機感を持ったら辞めるべきだと思います。ただ卒業式にしても、こちらから意見は言いますが校長権限です。「まだ発生していないので、今までどおりでもいいのではないか」という校長がいて、今までどおり、来賓も呼ぶし、保護者も何人来てでもいいのではと言われたら、バラつきが出ると思います。統一しないといけないといったら、どういう形で折り合いをつけるのかなと思って。先生方の危機感の持ち方だと思っています。その子にとっては大きなイベントかもしれませんが、毎年風邪やインフルエンザで休んで来られない子はいっぱいいます。その

ときの状況によって出られない、開催できないのは当たり前のことだから、優柔不断なことをしないで、ある程度のけじめのつけた開催の仕方を示さないといけないと思います。

- 委員 折衷案をつくって中途半端になりそうで嫌ですね。
- 委員 ビデオをきちんと撮って配る形、それで在校生だけでやる。そういう形でやらないと、保護者といったって全部不特定多数です。
- 教育長 休憩中に時間短縮の件とか人数制限とか、撮影した映像を提供するという話も出たのですが、それについては課題が多いので、難しいというご意見もいただきました。10日の中学校の卒業式に向けて、校長先生方も今日集まって協議されるということなので、そこにヒントになるような教育委員さんからのご意見等がありましたら聞かせていただいて、状況が変わったときにはまたお集まりいただくかもしれません。基本は不特定多数の方の参加ということでの人数制限ということが必要だと。それと、できるだけ短い時間で思い出深い卒業式、行事になるようにということも必要ではないかという、大きくざっくり言うとその2つのことを配慮した上で、今の時点では中止ではなくて縮小でというご意見だったように思います。
- 委員 必要最小限の人数で、最短でというのは大事なことだと思うのですが、もう1つ、卒業式の会場がとても寒いです。体を冷やすとよくないと聞きますので、会場で体が冷えない方法も考慮していただいたほうがいいのかと思います。
- 委員 コロナウイルスに関して、1時間か2時間に1回は換気しましょうというのも出ているから難しいですね。体温が下がると免疫力が落ちるといってはありますが、短時間体が冷えただけでは、そんなに免疫力は落ちません。1枚余分に着るとか、着衣で対応するのがいいと思います。保温を考えてあげて、室内の換気もしなければならぬといえると思います。
- 委員 マスクを着用するというのはどうですか。卒業式のメンバー全員がマスクをする。顔の写真等は撮りにくいかもしれませんが、そういうのも義務づけるとか、まずは手洗い、アルコールで洗ってマスクをする。
- 委員 個人的には、マスクはエチケットのためであって、予防には繋がっていないと思っています。ゴーグルをして、5分で息が上がるような特別なマスクをしてもウイルスは入ります。普通のマスクでは本当に予防にはなっていないと思います。
- 教育長 消毒は効果ありますか。
- 委員 石けんでもいいし、コロナはアルコールで死ぬと言っていますので。
- 教育長 今日、教育委員の皆さんからいただいたご意見を中学校の校長会でも報告させていただきながら、教育委員会としての対応を後の教育活動にも反映できるような形で対応していきたいと思います。今の時点ではご意見いただいたようなことにしっかりと注意してということですが、国からの情報や感染の地域などの状況が変わった場合、また今とは違う対応が必要だと思いますので、ご意見を伺

う機会がまた出てくるかもしれませんが、そのときはまたよろしくお願ひします。

令和2年2月27日 午後1時20分 教育長会議の閉会を宣告
